

決算

報告

平成29年度決算が9月議会で認定されました

一般会計の決算は、歳入が92億6801万3404円で前年比11.4%の増、歳出は87億3326万4840円で前年比10.4%の増となりました。歳入の構成比は、町税が42.8%(39億6517万8248円)で最も高く、国庫支出金が15.5%(14億3505万930円)で続いています。歳出の構成比は、民生費が44.4%(38億7562万576円)で最も高く、総務費が14.8%(12億9467万8099円)で続いています。

町 税 39億6517万8248円(42.8%)

皆さんから、町に納めて頂いた税金(町民税、固定資産税、町たばこ税など)です。

繰 越 金 4億735万6445円(4.4%)

前年度から繰り越したお金です。

繰 入 金 3億7643万3462円(4.1%)

財源の不足分を基金などで補ったお金です。

分担金及び負担金 1億458万2820円(1.1%)

町が行う特定の事業の財源として、その事業による受益の限度において受益者から徴収したお金です。

そ の 他 2億5134万3458円(2.7%)

諸収入、使用料、手数料などです。

国庫支出金 14億3505万930円(15.5%)

特定の事業に充てるために国から支出されたお金です。

県 支 出 金 7億1881万7041円(7.8%)

特定の事業に充てるために県から支出されたお金です。

地方交付税 6億5398万9000円(7.1%)

国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税)の中から、町の財政需要に応じて交付されたお金です。

町 債 6億4110万円(6.9%)

大きな事業を行うときや財源不足を補うために借り入れたお金です。

地方消費税交付金 5億336万2000円(5.4%)

消費税8%のうち1.7%が地方消費税で、引き上げ前の従前分(1%)は県の地方消費税収入額の1/2を人口と従業者数で、引き上げ分(0.7%)は全額人口により按分して交付されたお金です。

そ の 他 2億1080万円(2.3%)

地方譲与税、地方特例交付金などです。

※構成比はそれぞれ四捨五入しているため、合計は100%になりません。

自主財源(55.1%)

依存財源(44.9%)

主 な 事 業

一般会計

総務費

- ・庁舎エレベーター改修工事 1404万円
- ・電算機器借上料 9410万4990円

民生費

- ・障害福祉サービス費 2億6754万4338円
- ・福祉医療費(子ども・障害者等) 3億3370万615円
- ・施設型教育・保育給付費等委託料 6億9377万549円
- ・民間保育所運営費補助金 2億9056万4010円
- ・児童手当 6億8274万円

衛生費

- ・各種予防接種委託料 9756万7541円
- ・海部地区環境事務組合負担金(ごみ・し尿) 2億4803万6000円

土木費

- ・道路維持修繕工事 5247万6120円

- ・河川浚渫 3040万2000円

- ・基本設計業務委託料(公園整備事業)

1922万4000円

- ・土地購入費(街路整備事業)

6932万1115円

- ・物件補償費(街路整備事業)

7528万9981円

消防費

- ・消防広報車購入費 531万8460円

- ・海部東部消防組合負担金

3億566万8000円

- ・災害用発電機設置工事

3502万4400円

- ・災害対策用備品購入費

438万5070円

教育費

- ・大治小学校大規模改修工事

2億9037万9600円

- ・公民館講堂・体育室改修工事

1563万8400円

- ・総合型地域スポーツクラブ助成金

534万1000円

- ・設計調査委託料(スポーツセンター管理運営費)

2916万円

- ・幼稚園就園奨励費 5403万2400円

特別会計

- 国民健康保険特別会計

- ・一般被保険者療養給付費

16億3311万1175円

- ・一般被保険者高額療養費

1億8456万7470円

- ・出産育児一時金

2226万円

- ・人間ドック検査委託料

314万2800円

《保険事業勘定》

- 介護保険特別会計

4億5763万2705円

- ・施設介護サービス給付費

6億2346万3405円

《介護サービス事業勘定》

- ・居宅介護サービス事業費

1080万1753円

- 公共下水道事業特別会計

- ・公共下水道工事費

1億8520万2720円

- ・物件移転補償費 8462万7103円

- 後期高齢者医療特別会計

- ・後期高齢者医療広域連合納付金

5億2338万8026円

本町の健全化判断
比率および資金不足
比率は次のとおりで、
すべて基準を下回って
います。

5 広報おおはる 2018(平成30)年11月号